

キンビール株式会社の寄附活動に見附市が選定 「見附市市民の森」の桜の保全活動に活用

キンビール株式会社が全国の桜の保全活動に対して実施する寄附活動「晴れ風 ACTION」で、見附市が令和8年の寄附先に選ばれました。これを受け、寄付金を「見附市市民の森」に植えられた桜の保全活動に活用していきます。

1. キンビール株式会社「晴れ風 ACTION」とは

キンビール株式会社が「日本の風物詩（お花見や花火大会など）」を未来へつなぐために、その保全・継承活動を行う自治体を支援する寄付活動。「キンビール 晴れ風」の売上の一部が寄附される仕組みで、専用サイトで「晴れ風コイン」を使って応援したい地域を選んで寄附（令和8年12月末まで）することもできます。

キンビール株式会社「晴れ風 ACTION」サイト <https://harekaze.kirin.co.jp/sakura/>

2. 寄附の対象に選定された見附市の保全活動

「見附市市民の森」の桜（※）は、最初に植樹された平成14年度から長い時間が経過し、成長、密集してきたことで桜の生育などに支障をきたしている状態です。この大切な市民桜を守っていくために、この寄附金を活用して、桜の木の保全を目的とした剪定や危険木の対応、新たな苗木の植樹などの活動を行います。

※「見附市市民の森」の桜

土砂採石場跡地を活用し、平成14年度から「市民オーナー制」による桜の記念植樹を実施。6年をかけて約400本の桜が市民の手によって植えられました。毎年4月に開催する観桜会には、市内外から多くの花見客が訪れる市内有数の花見スポットとなっています。

3. 保全活動に対する寄附金

50万円/年程度の見込み（具体的な寄附金額は販売本数等に応じて算出するため変動の可能性あり）

4. スケジュール（予定）

- ・令和8年1月～ 保全活動内容の具体的検討
- ・令和8年2月～ キンビール株式会社提供によるポスターなどを活用した広報活動を展開
- ・令和8年8月～12月 桜の保全活動を実施予定